

(新)国分寺村誕生130周年記念シンポジウム

魅力あふれる新たな“村”づくり

**参加費
無料**

(※先着順)

2020年

2月14日 金

14:00

～16:30

(※開場13:30)

会場 本多公民館2階ホール 国分寺市本多1-7-1

第40回こくぶんじ写真コンクール入賞作品

主催：国分寺市観光協会

後援：国分寺市、国分寺市教育委員会

さらに輝く国分寺市へ！

今から130年前、1890（明治23）年の2月14日に、10カ村が合併して現在の国分寺市の母体となる「国分寺村」が誕生しました。

10もあった村々が1つの村としてまとまるまでには想像を絶する苦労があったようです。

当時の苦難をしのび、現代にふさわしい新たな“村”づくりを進めるために企画したシンポジウムです。

古くは旧石器・縄文の遺跡、全国最大規模を誇る武蔵国分寺史跡、お鷹の道真姿の池湧水群、緑ゆたかな農地が育む新鮮野菜こくベジ、新幹線や宇宙開発発祥の地、国分寺まつりや市民が主催する数々のイベント等々、国分寺市は数々の魅力をたくさんできました。

令和という新たな時代を迎え、さらにその輝きを強めていきましょう！

プログラム

基調講演 「国分寺市の歴史と観光まちづくり」

講師 増井 有真（学芸員・国分寺市政策部市政戦略室職員）

パネルディスカッション「魅力あふれる国分寺づくり」

コーディネーター 内藤 達也（行政・地元民・研究者として）

副市長、内藤神社禰宜、明治大学兼任講師

パネリスト *全員が国分寺で活躍する市外出身者です！

増井 有真（基調講演講師・考古学研究者・行政職員として）

中村 克之（こくベジプロジェクト検討会議会長、サラリーマンから農業者へ）

中村 昌幸（国分寺市観光協会事業委員長、元消防団分団長、建設会社役員）

中森 美都子（市内合唱団代表、元本多公民館館長）

松本 大祐（東京経済大学経営学部2年、「国分寺物語」メンバー）

小林 由浩（東京経済大学経営学部3年、ぶんじコンシェルジュ）

皆さまでのご来場をお待ちしています！

国分寺市観光協会は、今年もまちづくりを先駆ける団体としてがんばります。

本年も、皆さまでのご支援をよろしくお願いいたします！